

令和 7 年度第 1 回番組審議会議事録

1. 開催年月日	令和 7 年 5 月 2 6 日 (月)
2. 開催場所	㈱フラワーコミュニティ放送 3F 研修室
3. 委員の出欠	委員総数 6 名 参加委員数 6 名 出席委員の氏名 秋元一浩、時里康範、岩崎陽子、酒巻敬子 長岡美紀、久保田涼子 欠席委員の氏名 なし 放送事業者側出席者名 取締役放送局長 早野久則
4. 議題及び議事の概要	(1)報告事項 ・番組名 「篆刻家 雨人の話す時間」 ・放送時間 毎週土曜日 10 時 3 0 分～ (1 時間) ・パーソナリティ 篆刻家 雨人 (2)審議事項 ・上記、番組について ・ (3)その他事項 ・次回番組審議会の日程決定
5. 審議内容・答申 意見に対しての 処置等	内容 ・前回の令和 7 年度・第 1 回番組審議会議事録及び今回審議する番組の資料、参考 NET 動画、番組表等を配布、確認後、放送同録を再生しながら番組審議に入りました。 <次ページへ>

<前ページより>

<局長より>

最近、急に AI という言葉を聞くかと思いますがフラワーラジオの番組でも同様です。今回は、その中でも一番、AI に深く交わっている番組を聴いて頂ければと思います。

初めに、今回に番組は収録番組の 1 時間ですが、収録直前に初めてリアルタイム対話型を選択して、その実力を試した感じになっています。本来であれば何度か事前に試し、プロンプト（指示・命令）を修正しますが今回は無しです。今迄もこの番組で AI を用いて詩のレベルを変えての<小学生レベルとか教授クラスとか>評価・添削、「フラワーラジオ、篆刻家 雨人の話す時間」の Word だけで作詞・作曲した 20 秒程で完成した曲等も紹介しています。こちらも後程、お聴き頂ければと思います。

また、リアルタイム対話型で話している為、AI 側が話途中でこちらが話し掛けるとフリーズする事になりますので予めご了承下さい。

<審議委員より>

非常に良くできていますがやはりデジタル VOICE というのが分かります。駅のアナウンス等はかなり良くなっていますがこの辺はどうでしょうか。

<局長より>

やはり対話型で原稿が無い状況を考えてと凄いです。駅のアナウンスや原稿であれば決まっている言葉なので修正やイントネーションの変更が出来ます。もちろん今回の対話型も事前に何度が学習させたりイントネーションを指示すれば大幅に向上すると思われます。

もちろん、AI は休みなく日々良くなっていきますので次回の番組審議会でもう一度、同じことを行くと大幅に向上しているものと思います。

既に、この辺を自律型 AI で行う事が始まっていますが、ある意味危険という事も有るようです。自分で考え行動する AI とでもいう物です。

<次ページへ>

	<前ページより> <審議委員より> 直接指示を出さないでも自分で考え高度で深雑な作業を行えるようになると便利ですが確かに怖いです。番組などの平和利用だけに留めて欲しいと思います。 <放送局長より> 様々なご意見、ありがとうございました。 鴻巣市内でもかなり多くの外国人の方も見掛けます。災害時や広報的な事も AI を使った多言語化等をラジオでも考えていかないと考えてます。 今後共、A I の進展・利用状況報告含め、鴻巣の様々な情報を発信していこうと思いますので宜しくお願い致します。 その他事項 ・特になし 次回の番組審議会の日程決定 <番組審議副委員長より> ・次回の番組審議会も 3F 会議室、開催時間を同じく日中とし 6 月を休会、令和 7 年度第 2 回番組審議会を 2025 年 7 月 28 日（月）午後 3 時から開催することを決議します。 ＊この番組審議会については、フラワーラジオの放送及び事務所への議事録の据え置き・インターネットホームページ記載を通じて公開されています。
--	--

社 名	株式会社フラワーコミュニティ放送
-----	------------------